

一読書ノート

● 100年たら 石井睦美作

あべ弘士 絵アリス館

— ずっとむかし、ひろいそうけんに、いつひのきのライオンかくすんでいた —
夕やけにそまる草原、虹色に明けていく草原、輝やく星々埋められた広い空……絵かずばらしい。老いたライオンと旅鳥のヨナキウグイス。
100年たら、また100年……どんなに愛し合つても、人も鳥もライオンも必ず“その日”が来る。その日がこわい・胸の奥で恐れていふ。
でも、この本を読んだら、心がほっとラクになつた。何度も読むおわりのページ、小学生の男のこ、次は女のこ。単純な線と色なのに、小たりの内面が感じられ、おとなになったときの人間性も想像できよ。旭山動物園の飼育係であつたあべ弘士の絵と石井睦美の文が、私の心をたぎりはじめほぐしてくれる。

● めぐる森の物語 文・絵 いまいあやの

BL出版

図書館で合図してくれた絵本、作者は1980年、ロンドンに生まれ、イギリス・アメリカ・日本で育つ。細かいストーリー性のある絵が高く評価され、何度もワロニー国際絵本原画展に入選。
静かな、とても青静かな絵。

少年からさきのあとをおつて、やがてたどりついたのはほのかりと云いた荒地。ウサギの仲間、リスクたち、タヌ、カウス、ムクドリ……100年後の森の姿かみえ。作者が育つた外国の匂いがする、とてもすばらしい絵です。絵本はすばらしい。

2月のおかげ

うらの枯木の間

からうすいせんのさくらんぼの

白い開戸の花

赤い葉、枝に次々花開く。

人参・こんにゃく・ちくわの煮物

おもしろい組み合わせ。仙台のマヤか教えて
① 人参1本・こんにゃく1枚・ちくわ2本。

材料みんな1cm角4cm長さに切る。

② ナベにサラダ油をしいて、①を炒め水をひたひたより少なめに入れ、だしの素、酒、みりん、しょうゆ、さとうきびでうす味に12煮る。ひんたんおいしい。
次はれんこんや結び昆布も入れ、作れば、最近ちくわがいいなくなった。“太ちくわ”を貰つた。

いつしょに来た秋田犬の

にんじん大好き

1/25

かわいい日本語

今治市もボーリ

3週間里帰り

煙のにんじん

自分でとて

ホンモノの水で

洗濯合併で

洗濯、毎日

1本たべる！

ホーレン草ごまあえ

(スヌスモ) 小鉢に

ブロッコリーも!!

茎も大好き

ホーレンは

じいちゃんと。じゃがいも

相変わらず 大根、火田でとつたよ。

床にマスキングテープで

道路設計

絵本も

たくさんよんだわ。

けやき通信 2024年3月 No.364

一錦織佳代子一

1/24

仙台から帰省の娘家族、射初日が新し半年の始まり。頂平穂を頂てた。震度7の能登半島火災倒壊津波地割れ、震度7の死者。

マヤは東京から帰省したイトヨの家族4人をせとかちゃんかいとようたろううちにおいて

タコ焼ハローティーみくなぐりなかよしになつたそ。

おばら、コップ、ガラ紙ナフキンおひ

ボーレケリはじいちゃんヒ。じゃがいもよくんにまかせて。

テープレセッティングは

相変わらず 大根、火田でとつたよ。

床にマスキングテープで

道路設計

絵本も

たくさんよんだわ。

3日 親子で

西条市の

鉄道博物館へ